

## 成田病院 予防医学センター・人間ドックを受診された方へ

### 臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、予防医学センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究では、健診で得られたデータ(情報)を利用させていただきます。ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は情報の利用をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「相談窓口」へご連絡ください。

- 研究課題名：上部消化管(咽頭・食道・胃)腫瘍検出のための腫瘍マーカーの開発と応用
- 倫理審査の結果通知の日付：2023年4月25日
- 承認番号：23-Im-001
- 研究の目的

健診における、糖尿病診断のためのブドウ糖負荷試験の残余検体中の糖類濃度を測定することで上部消化管障害を発見すること。

- 予想される医学上の貢献及び意義

胃がんの罹患率は部位別で3位、死亡者数でも5位以内に入るなど重要な疾患であり、早期発見・治療が大切です。しかしx線造影検査や内視鏡検査の実施はコストがかかり、身体的な負担も伴うのが現状です。本研究では、一般健診における、糖尿病診断のためのブドウ糖負荷試験の残余検体中の糖類濃度を測定することで、上部消化管障害を発見することを目的としています。本研究により異常と判断された方のみ、上部消化管に障害がある可能性があるため、改めてx線造影検査や内視鏡検査などの精密検査を実施することになります。したがって検診における身体的負担を減らすことができ、医療費の削減にも貢献できる可能性があります。

- 対象となる方

2023年4月25日より2026年3月31日までの間に国際医療福祉大学予防医学センターを受診し、糖尿病検査としての糖負荷試験と上部消化管の造影検査または内視鏡検査を受けられた方の、検査終了後の残余血液を使用します。

- 研究期間：2023年4月25日より2026年3月31日

- お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。試料・情報が当該研究に用いられることについてにご了承いただけない場合には研究対象としませんので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：国際医療福祉大学成田保健医療学部教授 清宮正徳

連絡先 0476-20-7749